

平成30年度 練馬区立仲町小学校 学校評価報告書

今年度の教育活動を振り返り、本校の課題がどの程度解決できたかを自己評価するため、保護者・児童・学校評議員・地域・教員にアンケートを実施しました。その結果と分析、保護者の意見を以下のようにまとめました。

1. 自己評価

※昨年度のアンケート内容と同様の項目については、比較してあります。
◎各項目の数値は%です。表の中の数字は、AとBの合計の数値です。

○Aよくあてはまる Bあてはまる Cあまりあてはまらない Dほとんどあてはまらない Eわからない(保護者・地域・教職員)のうちA及びBの評価の割合
○Aよくあてはまる Bあてはまる Cあまりあてはまらない Dわからない(児童)のうちA及びBの評価の割合

四者による学校評価アンケート結果	保護者			低学年			高学年			学校評議員・地域			教職員			◇学校の自己評価 ☆学校の来年度の取組	
	30年度	29年度	差	30年度	29年度	差	30年度	29年度	差	30年度	29年度	差	30年度	29年度	差		
	575名	606名		421名	411名		405名	395名		6名	8名		32名	29名			
学校全体について	1 【学校の教育目標】 ○学校の教育目標や目指す学校像は、子供や地域の実態に合った適切な内容となっている(保護者・地域・教職員)	90	92	-2					0	83	100	-17	100	100	0	◇肯定的な評価が地域、保護者、教職員共に高くなっており、学校の指導の重点は子供や地域の実態にあったものとなっています。 ☆今後とも全教職員の理解のもと、全教育活動を通じて知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな子供の育成に努めます。	
	2 【学校生活の様子について】 ○子供たちの学校での様子は楽しそうである(保護者、地域、教職員) ○学校は楽しいですか(児童)	95	96	-1	91	93	-2	88	91	-3	100	86	14	100	100	0	◇昨年度と同様に、肯定的な割合が高い。全体としては楽しく過ごしているように思われます。 ☆児童との面談をはじめ、全教職員が一体となり組織として、児童の様子には十分気を付け一人一人をしっかりとみていくように努めてまいります。
	3 【学校生活の様子について】 ○子供たちは仲良く、学校生活を送っている(保護者、地域、教職員) ○あなたは、友達と仲よくしていますか(児童)	93	96	-3	96	96	0	98	98	0	100	86	14	94	97	-3	◇保護者、児童、教職員の評価は肯定的な割合が高くなっています。今後とも自他のよさを認め互いに尊重する態度を育んでいきます。 ☆学級や学校生活を充実させ、教師と児童の信頼関係及び児童相互の好ましい人間関係を確立し、一人一人の人格を尊重するとともに学級経営・学習指導の充実を図ります。
	4 【教職員の対応について】 ○教職員は誠実に子供や保護者(地域の方)に接している(保護者、地域、教職員) ○先生はあなたのことを考えたり、話を聞いたりして接してくれますか(児童)	94	98	-4	91	93	-2	95	94	1	100	100	0	97	93	4	◇昨年同様、肯定的な評価の割合が高くなっています。より一層子供の思いや願いを受けとめるように努めます。 ☆教職員間の連携を密にしながら、迅速かつ適切に子供の思いを受けとめるように努めます。
	5 【学校生活の様子について】 ○子供たちは、すすんであいさつをしたり、正しい言葉づかいをしたりしている(保護者、地域、教職員) ○あなたは、進んであいさつをしたり、正しい言葉遣いをしたりしていますか(児童)	65	62	3	89	90	-1	89	89	0	66	100	-34	56	41	15	◇保護者、地域、教職員に肯定的な評価の割合が低く、昨年と同様な数値となっています。今後とも重点的に指導をしていく必要があります。 ☆あいさつ運動を計画的に行うとともに、家庭と地域とも連携しながら取り組んでいきます。
	6 【学校と保護者・地域の連携について】 ○保護者は全体的に学校に協力的である(保護者・地域・教職員)	84	81	3						0	83	86	-3	100	90	10	◇保護者や地域の方から学校の教育活動に理解を示し、惜しみない支援をいただいております。PTAの活動等を発信し更に周知していく必要があります。 ☆今後とも家庭・地域との連携・協力を重視し、地域に開かれた取組を推進します。学校だよりやホームページ等を通して情報を発信しながら、学校、家庭の教育力を最大限に発揮できるように教育活動を進めます。
	7 【学校の教育環境について】 ○学校の教室や廊下、特別教室、校庭などの環境整備は行き届いている(保護者、地域、教職員)	83	81	2						0	50	57	-7	53	48	5	◇保護者、教職員共に肯定的な評価の割合が低くなっています。今後、安全・安心できる教育環境に努めていきます。 ☆今後とも校舎、校庭、校内施設・設備の安全点検を実施するとともに、子供たちの清掃活動の充実を図り、安全で安心して気持ちよく学習できる環境の整備に努めます。
学習指導について	8 【学習について】 ○学校は、子供の学力の定着・向上のために工夫した授業を行っている(保護者、地域、教職員) ○学校の勉強は、よく分かりますか(児童)	89	90	-1	89	95	-6	94	94	0	83	86	-3	97	100	-3	◇保護者、教職員共に肯定的な評価の割合が高く、昨年と同様になっています。低学年児童の児童の評価が低くなっているのが気になる。引き続き、分かる授業の構築に努めていきます。 ☆児童一人一人を見取り、よく分かる授業となるように指導方法を工夫改善し、指導の充実を図ります。
	9 【生活指導】 ○授業は、話の聞き方や発表の仕方等のルールが守られており、落ち着いた雰囲気の中で学習が進められている(保護者、地域、教職員) ○あなたは、学校のきまりを守って、落ち着いて勉強や生活をしていますか(児童)	86	85	1	93	93	0	94	93	1	83	100	-17	84	93	-9	◇肯定的な評価の割合が児童で9割を超える結果となりました。一方で教職員の値が大きく下回りました。自主性、自律性、規範意識を高める手立てを工夫していきます。 ☆一人一人の人格を尊重しながら規範意識を育む等、また、授業では道徳を中心に、社会的資質や行動力を高めるため、学級経営の充実を図るとともに、仲町スタンダードのルールを学校として徹底します。
	10 【少人数指導】 ○1年生の算数TT指導や2年生以上の算数少人数指導は学習の定着に効果をあげている(保護者、地域、教職員) ○算数の少人数の授業は、よくわかりますか(児童)	85	79	6	92	93	-1	94	93	1	66	57	9	97	100	-3	◇昨年度と同様に、分からないという割合が保護者で9%でありました。少人数授業の指導方法の周知がまだ不十分でした。 ☆学習内容の習熟の程度に応じた指導方法や指導体制を工夫改善し、指導の充実を図ります。また、参観や報告の機会を増やしていきます。

四者による学校評価アンケート結果		保護者			低学年			高学年			学校評議員・地域			教職員			◇学校の自己評価 ☆学校の来年度の取組				
		30年度	29年度	差	30年度	29年度	差	30年度	29年度	差	30年度	29年度	差	30年度	29年度	差					
学習指導について	11	【朝学習】 仲町タイム(朝学習、朝読書)は効果をあげている(保護者、地域、教員)	71	69	2					0				83	57	26	81	72	9	◇分からないという割合が保護者で16%でした。基礎学習等の指導を計画的に行い、仲町タイムの内容を周知してさらに充実させていきます。 ☆今年度より発行している少人数だよりをより充実させるとともに、基礎学習の指導の在り方を工夫し、基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を図ります。	
	12	【道徳教育】 ○学校では、道徳の時間を含めた全教育活動とおして、命を大切にすることや思いやりの心をもつ指導に努めている(保護者、地域、教職員) ○あなたは命や人の気持ちを大切にしていますか(児童)	85	82	3	96	98	-2	97	98	-1	83	100	-17	97	97	0	0	0	◇保護者で肯定的な評価が昨年より下がり、教職員では命を大切にすることや思いやりの心について肯定的な評価の割合が高くなっています。 ☆生命尊重の精神と人と人のかかわり方を身に付けさせるために、道徳の時間の指導方法の工夫・改善を行うとともに、授業公開や道徳授業地区公開講座において道徳教育について家庭や地域との連携を深め、実践できるように努めていきます。	
	13	【特別活動】 ○運動会や舞台発表会、宿泊を伴う行事などでは、友達と協力したり、一人一人の個性が発揮されたりするような場が設定されている(保護者、地域、教職員)	94	93	1							0	100	100	0	100	100	0	0	0	◇保護者、地域、教職員共に肯定的な割合が高くなっています。今後とも一人一人のよさや個性が発揮できるように取り組んでいく必要があります。 ☆学校行事を年間の中にバランスよく配置し、一人一人のよさや個性を発揮できる内容を工夫します。
	14	【特別活動】 ○学校は、学校行事やクラブ活動、児童会活動等の活性化に努めている(保護者、地域、教職員) ○運動会や舞台発表会などの行事やクラブ活動・児童会活動は楽しいですか(児童)	93	91	2	94	95	-1	90	94	-4	83	86	-3	100	100	0	100	100	0	◇保護者、低・高学年児童、地域、教職員共に肯定的な評価の割合は高くなっています。今後とも一層主体的に学校行事を含めた特別活動の充実を図る必要があります。 ☆学校行事及び特別活動に主体的に参加させ、自発的な活動を促し、個性の伸長を図り、所属感、責任感及び特別活動の内容、方法の充実に努めます。
	15	【学校公開】 授業参観や学校公開日、各種行事の実施日は、保護者や地域の方ができるだけ参加しやすい曜日に設定されている(保護者、地域、教職員)	94	93	1							0	100	100	0	100	100	0	100	100	0
学校生活全般	16	【危険予知、回避】 ○学校は、事件や事故を未然に防ぐために、具体的な取組(保護者や教職員の名札の着用、情報モラル講習会、引渡し訓練)や避難訓練の充実に努めている(保護者、地域、教職員)	94	95	-1						0	100	100	0	100	100	0	100	100	0	◇保護者、地域、教職員共に肯定的な評価の割合が高くなっています。今後とも適切な行動選択ができる指導の充実に努める必要があります。 ☆全教職員が共通理解を図り、地震、火災、気象等、防災に関する指導の充実に努め、非常災害時に的確な思考・判断に基づく適切な意思決定や行動選択ができるようにします。
発信、連携	17	【学校と保護者・地域の連携】 ○学校は家庭や地域との連携に積極的に取り組んでいる(保護者・地域・教職員)	93	91	2						0	83	100	-17	100	100	0	100	100	0	◇肯定的な評価の割合が高くなっています。今後とも積極的に関わられるように努力していきます。 ☆「仲町の夏祭り」や育成委員会主催の行事、町会の行事等の参加を通して、学校と地域との連携を深めていくように努めます。
	18	【学校と保護者・地域の連携】 ○学校は保護者や個人面談、学校便り、ホームページなどを通して、学校や子供たちの様子を分かりやすく伝えている(保護者・地域・教職員)	94	92	2						0	100	100	0	100	96	4	100	96	4	◇保護者、地域の肯定的な評価の割合が高くなっています。引き続き情報発信に努め、学校便りやホームページの内容を更に充実させていきます。 ☆学校だより、学年だより等の充実に努めるとともに、ホームページを充実させ、学校の様子については随時更新に努めます。
健康教育	19	【健康教育】 ○学校は、子供の体力向上や健康の増進に積極的に取り組んでいる(保護者、地域、教職員) ○学校では、たくさん運動したり、健康に気を付けたりして生活していますか(児童)	92	90	2	94	95	-1	89	91	-2	83	100	-17	97	100	-3	100	97	-3	◇低・高学年の肯定的な評価の割合が上がっています。体力づくりでは、仲町パワーアップタイムや持久走週間、長縄週間で取り組んでいますが、今後さらに工夫改善が必要です。 ☆計画的・具体的な取り組みを行うとともに、家庭との連携を図るように努めます。
小中一貫教育	20	【小中一貫教育】 ○小・中学校間の円滑な接続を図るために小中一貫教育を推進し、有効な取り組みが行われている。(保護者、地域、教職員)	64	65	-1						0	100	100	0	94	86	8	86	8	8	◇昨年度、小中一貫教育について分からないとする保護者の評価の割合が28%から21%となりました。しかし、まだ不十分であり、取組内容を学校だよりやホームページで具体的に発信していく必要があります。 ☆小・中学校の連続した指導内容・指導方法の研究に努め、学習を支える基盤となる授業規律や生活指導についての共通理解を図ります。また、開四中の連携ルームを活用し、授業・部活動体験等、児童・生徒が交流し、人間関係や経験を広げるとともに、スムーズに中学校に進学できるように取り組んでいきます。